

### 1. 実験実施の背景

- ・日本風景街道「浜名湖サイクリングロード」が登録され、自転車で風景を楽しむ地域振興に取り組中
- ・東名高速浜名湖SA内の自転車の運搬、移動方法について共通認識不足
- ・浜名湖周遊自転車道が整備されているが、浜名湖湖畔でサイクリストの受入サポート体制等が不十分
- ・浜名湖サイクリングロード沿いの「浜名湖レイクサイドウェイ」旧料金所跡地、国道1号歩行者空間等の有効活用不足

### 2. 検証項目

- 浜名湖SAの多機能化実験 (浜名湖サイクルツーリズムのゲートポイント化検証)
  - ① SA内の自転車運搬・移動方法の試行
  - ② 浜名湖SAの長時間の駐車による影響と可能性の試行
- 機能を終えた道路空間の再配分の仕組みづくり
  - ③ 道路空間のハマイチ利用者駐車場の試行
  - ④ 利用者による道路空間管理の仕組み検討
  - ⑤ 自転車の駅と浜名湖自転車ミュージアムの設置
  - ⑥ 国道1号における道路空間の利用者の安全な通行管理の検討

### 3. 今回の実験内容

#### 【実験内容】

- 浜名湖SAの多機能化実験 (浜名湖サイクルツーリズムのゲートポイント化検証)
  - ① SA内の自転車運搬・移動方法の試行
  - ② 浜名湖SAの長時間の駐車による影響と可能性の試行
    - ・瀬戸港～浜名湖SA 棧橋～舘山寺港 (船と自転車) (11/25(水))
    - ・浜名湖SA 棧橋～舘山寺港 (船と自転車) (11/26(木))
    - ・浜名湖SA 棧橋～海湖館棧橋 (船と自転車) (11/28(土))
    - ・浜名湖SA～一般道(自転車) (12/5(土))
- 機能を終えた道路空間の再配分の仕組みづくり
  - (1) 無料化された料金所跡空間の再配分実験 (浜名湖レイクサイドウェイ 料金所跡)
    - ③ 道路空間のハマイチ利用者駐車場の試行 料金所跡活用 (11/24(火)～3/21(月))
    - ④ 利用者による道路空間管理の仕組み検討 サイクリングイベント等でのアンケート
    - ⑤ 自転車の駅と浜名湖自転車ミュージアムの設置 遊覧船瀬戸港活用 (11/25(水)～3/21(月))
  - (2) 国道1号歩行者空間の再配分実験 (11/28(土)、12/5(土))
    - ⑥ 国道1号における道路空間の利用者の安全な通行管理の検討  
西浜名橋歩行者用側道橋における自転車通行帯(一方通行)・歩行者通行帯の設置

【実験場所】 浜名湖SA、料金所跡地・瀬戸港、国道1号西浜名橋 等



図-1 位置図

【実施期間】 平成27年11月25日(水)～平成28年3月21日(月)

### 4. 検証結果

- 浜名湖SAの多機能化実験 (浜名湖サイクルツーリズムのゲートポイント化検証)
  - ① SA内の自転車運搬・移動方法の試行
    - 担いで運搬することに対して、「この程度の運搬なら構わない」と「運搬距離が長過ぎる」との意見がほぼ半々
  - ② 浜名湖SAの長時間の駐車による影響と可能性の試行
    - 浜名湖SA発着の自転車利用者による**長時間の駐車による影響は特に見られない**
- 機能を終えた道路空間の再配分の仕組みづくり
  - (1) 無料化された料金所跡空間の再配分実験 (浜名湖レイクサイドウェイ料金所跡)
    - ③ 道路空間のハマイチ利用者駐車場の試行
      - サイクリング利用者は、**有料または無料で駐車場が確保されていれば利用したい**
    - ④ 利用者による道路空間管理の仕組み検討
      - サイクリング利用者は、サイクリング駐車場の**清掃活動等への参加意向がある**
    - ⑤ 浜名湖自転車ミュージアムの設置
      - 浜名湖自転車ミュージアムについて、好意的な回答が多かった
  - (2) 国道1号歩行者空間の再配分実験
    - ⑥ 国道1号における道路空間の利用者の安全な通行管理の検討
      - 高速走行自転車は車道走行、低速走行自転車は歩道橋の走行を望んでいる**

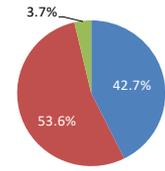


図-2 SA内の自転車運搬の感想

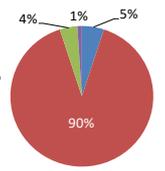


図-3 長時間の駐車による影響

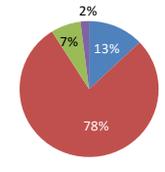


図-4 自転車駐車場の利用意向

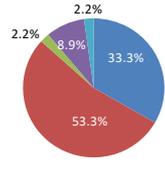


図-5 清掃活動の意向

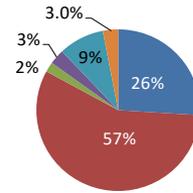


図-6 自転車ミュージアムの感想

### 5. 実験後の展開、明らかになった課題等

- 浜名湖SAの多機能化実験 (浜名湖サイクルツーリズムのゲートポイント化検証)
  - ・高速道路区域内において「自転車の利用可能」と勘違いされないため、「荷物としての持ち込み(担ぎ運搬等)」の周知徹底が必要
  - ・担ぎ運搬は運びにくいため、**運搬距離を短くする工夫(荷卸スペース等の整備)、運搬者への注意喚起(サイン表示等)等が必要**
  - ・長時間駐車の影響をより詳細に把握するため、**新東名高速延伸後のSA駐車場の駐車状況の把握が必要**
- 機能を終えた道路空間の再配分の仕組みづくり
  - (1) 無料化された料金所跡空間の再配分実験 (浜名湖レイクサイドウェイ 料金所跡)
    - ・自転車利用者の駐車場としてニーズはあるため、**継続的な取組(情報発信、交通対策、道路敷地と民有地の取扱いの検討等)が必要**
    - ・道路空間を自転車駐車場として利用する場合、**サイクリストの協力により管理費を稼ぎ出す仕組みの検討が必要**
    - ・**自転車ミュージアムは、浜名湖遊覧船(瀬戸港営業所内)に常設で継続設置を予定し、自転車の拠点としての可能性を期待**
  - (2) 国道1号歩行者空間の再配分実験
    - ・側道橋が片側にしかないため、自転車の双方向通行が懸念されるため、**区分ラインを撤去し、自転車は原則車道通行とする方針**